

# 平成26年度 日本塑性加工学会賞 受賞候補者募集要綱

## I. 賞の種類と対象:

### 1. 学会大賞 (JSTP MEDAL)

塑性加工の分野における**顕著な業績**として評価される学術的研究, 独創性のある特定の技術または材料・機械・製品を開発した技術で内容が公開できるもの. 学術賞または会田技術奨励賞の個人賞を受賞した者は受賞後10年程度経過していることが望ましい. 必要に応じてプレゼンテーションや実地での審査がある.

### 2. 学術賞 (JSTP Medal for Scientific Achievement)

塑性加工の分野における学術に関する**優れた業績**で内容が公開できるもの. 申請時において目安として45歳までが望ましく, また, 新進賞を受賞した者は受賞後8年程度経過していることが望ましい.

### 3. 技術開発賞 (JSTP Medal for Innovative Technology)

塑性加工の分野における**優れた業績**で独創性のある特定の技術または材料・機械・製品を開発した技術で内容が公開できるもの.

- (1) 一般(応募資格に制限を設けない)
- (2) 中小企業(申請者が中小企業所属であり, 連名者に大企業所属のものを含まない) なお, ここでいう中小企業とは資本金が3億円以下、または従業員が300名以下の会社を指す.
- (3) 戦略分野(軽量化技術) 部材軽量化のための材料, 機械, 加工プロセスの開発等で優れた業績を対象とする.

の3つの部門に分けて募集・審査する.

### 4. 新進賞 (JSTP Young Researchers Award) (昭和57年度より(社)日本鉄鋼連盟からの学会賞基金による)

塑性加工分野における学問または技術に関して発展性に富み, 将来に活躍が期待される新進気鋭の個人受賞者の年齢は原則として35歳までが望ましい.

- (1) 一般(応募資格に制限を設けない) と
- (2) 留学生に分けて募集・審査する.

### 5. 学生奨励賞 (JSTP Students Award) (故福井伸二先生(平成3年度より)と故宮川松男先生(平成8年度より)のご寄付による)

塑性加工関連の研究に精勤し, 所期の卒業成果を挙げ, 将来が嘱望されている今年度修了・卒業予定の学生会員一「修士(大学院博士前期課程), 学部・高専専攻科, 高専・短大」に贈られる. 博士後期課程の学生は含まない.

### 6. 論文賞 (JSTP Best Paper Award)

日本塑性加工学会誌「塑性と加工」の第52巻第609号(2011年10月)から第54巻第632号(2013年9月)までおよび本会の校閲を経た Materials Transactions の Vol.52, No.10(2011年10月)から Vol.54, No.9(2013年9月)までの過去2年間に掲載された優れた論文.

### 7. 功労賞 (JSTP Distinguished Contribution Award) (昭和57年度より日本鉄鋼連盟からの学会賞基金による)

本学会の目的達成に対し, 多大の貢献のあった65歳以上(平成26年3月31日時点)の個人. 名誉会員および会田技術賞(個人), 学会大賞(個人)の受賞者は除く.

### 8. 教育賞 (JSTP Education Award) (故工藤英明先生(平成10年度より)と時澤貢先生(平成17年度より)のご寄付による)

大学・高専・工業高校・中学校・小学校の教育現場, または公的研究・試験機関を含め生産技術・ものづくりに関連した分野で, 人材育成など教育に多大の功績のあった個人またはグループ.

## 9. 匠 賞 (JSTP Skilled Experts Award)

工場，大学・学校，研究所において，多年にわたり卓越した顕著な技術により優れた技術開発や研究成果に大いに貢献した，いわゆる優れた技術を支えた「技術功績者」個人。

## 10. 精密鍛造国際学術賞 (JSTP International Prize for Research & Development in Precision Forging) (平成8年度より(株)ニチダイからのご寄付の学会賞基金による)

別途，募集，審査，贈賞は国際塑性加工会議(ICTP)の際に行う。

### II. 表彰の方法:

審査の上，賞状と賞牌（教育賞，学生奨励賞は記念品）を贈る。審査は日本塑性加工学会において行い，贈賞は平成26年春に開催する定時総会の際に行う。

### III. 応募方法:

公募によるものとし，推薦または本人よりの申請による。なお，論文賞については本学会論文賞推薦委員会で推薦したものを加える。応募書類は，本会所定の学会賞推薦・申請書，業績概要の他，各賞ごとに指定されている書類を提出してください。申請手順については，学会ホームページのトップページ左の「学会賞」をクリックし，ページ内の「応募書類の作成について(PDF)」をご参照願います。

### IV. 応募の要件:

応募者または応募団体は以下の会員要件を満足することが必要である。

賞の種類	応募時	受賞時(総会后)
学会大賞	グループ(複数名)の場合は賛助会員 または筆頭者が正会員	全員が正会員
	個人(単名)の場合は正会員	正会員
学術賞	グループ(複数名)の場合は賛助会員 または筆頭者が正会員	賛助会員または全員が 正会員
	個人(単名)の場合は正会員	正会員
技術開発賞	グループ(複数名)の場合は会員非会員を 問わない	賛助会員または全員が 正会員
	個人(単名)の場合は正会員	正会員
新進賞	—	正会員
学生奨励賞	学生会員	(正会員)
論文賞	—	—
功労賞	正会員	正会員
教育賞	—	—
匠賞	—	—
精密鍛造国際 学術賞	—	—

**V.提出書類:** 本会所定の推薦・申請書 および業績概要に加えて、各賞ごとに下記書類を追加提出してください。提出書類は1件について、正1通、副6通（コピーで可）の印刷物を郵送にて提出してください。

①学会大賞，学術賞，技術開発賞：成果概要，成果説明書，役割分担表，発表論文・特許リスト，その他資料(いずれも様式自由)

②新進賞と学生奨励賞：本人が作成した成果概要と発表論文・特許等リストを添付

③教育賞と匠賞：成果概要

注：詳細は「応募書類の作成について」をご参照下さい。

**VI. 提出締切日:** 平成25年8月27日必着(印刷物の郵送着にて応募完了)

(但し論文賞は、平成25年9月30日、学生奨励賞は、平成26年1月7日)

**VII. 提出先:** 〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-11 Y・S・Kビル4F

一般社団法人 日本塑性加工学会 電話 (03)3435-8301 FAX (03)5733-3730

以上

(参考) 「最近5ヵ年の学会賞受賞者リスト」